

- 178 相坂耕作(1996)イシガケチョウが校舎に  
姫昆サロンニュース(121):2
- 179 小坂利明(1994)猪名川流域の蝶  
詩画工房 大阪
- 180 杠 隆史(1997)兵庫県猪名川町でクロコノマ  
チョウの採集例 Crude(41)47
- 181 大阪昆虫同好会編集部(1996)第268回 UF0サ  
ロンの記 のせ24(15):7
- 182 西 隆広(1994)六甲山城の蝶数種について  
きべりはむし22(2):49-50
- 183 山口福男(1996)諏訪山公園の蝶(追加その  
1) きべりはむし 23(1):22~26
- 184 法西 浩(1994)神戸市でクロコノマチョウの  
蛹を採集 蝶研フィールド9(10):26
- 185 相坂耕作(1985)ウスイロコノマチョウ西播磨  
各地で発生 姫昆サロンニュース(77):1
- 186 法西 浩(1999)兵庫県のクロコノマチョウ  
1997・98年の記録 蝶研フィールド14(6):17-21

### カラスアゲハがキハダの幹に産卵 広畑 政巳

本種は通常食樹の高所を選ばず、低所を選んで産卵する傾向にあり、食樹の葉裏に一卵ずつ産付することが知られている。筆者は本種がキハダの直径が18cmもある幹に産卵したのを観察したので報告しておく。

観察したのは兵庫県神崎郡市川町上牛尾半瀬で、1998年9月12日の午後4時ごろに確認している。母蝶は樹高約7mあるキハダの幹の下から3m付近に数卵産付した。

以前姫路市白鳥台にて3cmもあるウンシュウミカンの幹にクロアゲハが産卵したのを確認しているが本種についてはこのような例は初めてなので報告した。

### 県下で観察したルリシジミの産卵植物 広畑 政巳

本種の産卵植物はマメ科バラ科など十数科が確認されている。その中には産卵だけが確認されているが、幼虫が摂食しなかったり成長しないものもある。

県下においてはマメ科のハギ・クララ・フジなどは一般的な食草として知られているが、1999年6月13日に市川町上牛尾半瀬にてタデ科のギシギシに産卵した本種を確認したので報告する。その後の経過を観察していないので食草になり得たかどうかは判らない。

その他の珍しい産卵植物としてブドウ科のエビヅル(日高町神鍋山 9.VIII.1987)もある。ミカン科のキハダ(夢前町菅生潤 11.V.1986)、マメ科の

ネムノキ(南淡町鳥取 5.VI.1999)も観察しているので併せて報告する。

### ウスバシロチョウの新しい採集記録 広畑 政巳

近年分布を拡大しているのではないかと言われている蝶に本種がある。調査が不十分なためこれまで発見されなかったのか、実際分布を拡大しているのか定かでないが、新しい採集記録の報告は増えている。これまでよく調査をしているがいなかったと言われていた所からの記録も多くあるので、分布は拡大していると推測できる。

兵庫県に於ける本種の分布の変遷については広畑(1997)で報告しているが、今年の調査でそれ以外の新しい場所から本種を採集及び目撃しているのでその記録を報告する。

千種町下河野は既知産地の同町千草からの南下ではなく、南光町船越と隣接するので船越からの拡散と想像できる。ただこれまで報告されていないだけで生息していたのかもしれない。この点は不明である。南光町宮の段は同町船越と青木の間の連続した産地である。関宮町安井は既知産地の鵜縄と隣接する。

なお、新宮町牧、栗栖など分布が予想される先端部の調査も行ったがこの度の調査では発見できなかった。

#### <採集及び目撃記録>

千種町下河野 1♂ 15.V.1999 広畑政巳  
南光町宮の段 1♂ 15.V.1999 広畑政巳  
関宮町安井 1ex.(目) 22.V.1999 広畑政巳

#### <参考文献>

広畑政巳(1997) 兵庫県におけるウスバシロチョウの分布の変遷 てんとうむし(11):13-18.